

令和5年11月2日

## 県内新設住宅着工戸数の令和5年度上半期の状況について

令和5年度上半期（4月～9月）の県内の新設住宅着工戸数は前年度同期比6.9%減の2,864戸となりました。その概要は次のとおりです。

### 令和5年度上半期の新設住宅着工戸数について

本県の令和5年度上半期の新設住宅着工戸数は、2,864戸で、昨年度上半期の3,077戸に比べてマイナス213戸、6.9%減となりました。

利用関係別戸数の内訳をみると、持家が12.1%減の1,407戸、貸家が1.6%減の1,070戸、分譲住宅が2.4%減の363戸となりました。

また、建方別では、一戸建が11.4%減の1,662戸、長屋建が8.3%減の477戸、共同住宅が6.5%増の725戸となりました。

（参考）全国の令和5年度上半期の新設住宅着工戸数は415,307戸で、昨年度上半期の442,894戸に比べ6.2%減少しました。

### 関連資料

- ・ 県内新設住宅着工戸数の令和5年度上半期状況（PDF：105KB）
- ・ 県内新設住宅着工戸数の令和5年度上半期状況（表・グラフ）（PDF：165KB）